

患者さんパンフレット

四国がんセンター
頭頸科・甲状腺腫瘍科



顕微鏡下喉頭微細手術を 受けられる方へ

_____さま



主治医

受け持ち看護師

私たち医療スタッフは

- I 入院や手術に対する不安を軽減し、最良の状態で
治療が受けられるようにお手伝いいたします
- II 手術後の苦痛を軽減し、合併症を起こさず
順調に回復され安心して退院を迎えられるよう
お手伝いいたします



手術までに準備していただきたいこと

- 他の病院で処方され、現在服用しているお薬がある方は、入院時に必ずお持ちください（入院中は原則、他の病院の受診ができないため、入院期間を含め余裕をもってお持ちください）
- **お薬手帳をお持ちの方は、入院時に必ずお持ちください**
- サプリメントを飲んでいる方は必ずお申し出ください
- 爪は短く切り、マニキュア、ペディキュア、ジェルネイル、スカルプネイルをされている方は、入院前に落としておいてください
- まつげのエクステーションをされている方は、お知らせください

＜以下のものは病院で貸し出し、購入もできます＞

- ねまき
- 術衣（手術後用）、病衣
- バスタオル 1枚
- タオル 1枚
- ティッシュペーパー 1箱

「CSセットのご案内」冊子を参考にしてください

「入院される方へ」のパンフレットを参考にしてください

＜ご自宅からお持ちください＞

- ビニール袋 3枚

（靴、パジャマ、下着などを入れるために使います）

- 筆記用具、メモ帳などコミュニケーションの手段となるもの（手術後、沈黙療法が必要となる場合に使用します）



* 病衣は普段よりひとサイズ大きいものを準備してください

* ICUに入室する方は、タオル、バスタオル、ティッシュペーパーなどご自身の持ち物に氏名をお書きください

※同意書がお手元にある方は忘れずお持ちください

医療品ショップ くろ〜ば〜

場所 2階 中央処置室前
営業時間 8:30~17:00
定休日 土・日・祝日・年末年始
電話 (089) 999-1129





ダイアリー

このパンフレットには、当院での標準的な治療や日常生活で注意していただきたいポイントなどを記載しています

また、日々の目標として患者さんご自身の目標をかせ、さらによりよい状態で退院を迎えられるよう医療スタッフの目標もあげています

入院は約1週間の予定です

手術後の回復は、個人差があり、体の状態によっては予定どおりにすすまないこともあります、その都度対応していきますので、ご安心ください

私たち医療スタッフは、これからの入院生活が不安なく送られるようにサポートさせていただきます



入院日（手術前日） 月 日



今日の目標

- ・入院生活や治療について医療スタッフの説明が理解できる
- ・手術の準備をすすめることができる
- ・不安な気持ちを医療スタッフに伝えることができる

<時間>

<予定>

11:00

入院

【入院後に以下のことを予定しています】

- ・看護師から病院内、病棟内、入院生活の説明（テレビの病院案内も参考にしてください）

12:00

昼食

- ・検温、血圧測定、身体測定
- ・連絡先、既往歴、生活習慣などの聞き取り
- ・頭頸科診察（病棟の診察室で行います）
- ・医師より手術の説明があります
ご家族の方も一緒に説明をお聞きください
- ・説明を聞いた後、納得し同意できれば同意書にサインをし、看護師にお渡しください
印鑑は必要ありません
- ・わからないことやもう少し詳しく説明を聞きたいことなどが
ありましたら、遠慮なくお尋ねください
- ・手術室の看護師から説明があります

18:00

夕食

<お薬>

- ・他の病院で処方されたお薬については、一度お預かりし
医師に確認後、続けるか、中止するかをお伝えします
- ・手術当日に服用する薬がある場合は、看護師よりお知らせします
- ・21時頃に安定剤（睡眠剤）を服用することができます

21:30

消灯

<食事>

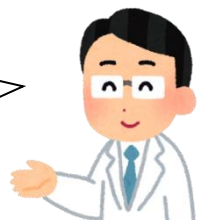
- ・21時以降の食事制限については、看護師から説明があります
- ・基礎疾患（糖尿病・高血圧等）がある方は、治療食となる
場合があります
- ・食物アレルギーのある方は医療スタッフにお知らせください

<手術前の準備>

- ・シャワー浴をしましょう
- ・爪は短く切り、マニキュア、ペディキュア、ジェルネイル、
スカルプネイルをされている方は、落としておいてください
- ・まつげのエクステンションをされている方はお知らせください
- ・必要物品の確認をします
- ・手術室へ行くときは、歩行、車椅子、ストレッチャーの
いずれかを選択できます
希望の方法を看護師にお知らせください

医療スタッフの目標

- ・入院生活や手術に対する不安がないよう支援します
- ・手術の準備をすすめられるように支援します





手術前の目標

- ・ 予定どおりに手術を受けることができる

<時間>

<予定>

6:00

起床

7:00

検温

医師の指示がある方は少量の水でお薬を服用します
【薬剤名： 】

10:00

検温

手術開始時間が9時以降の方は、点滴を行います

手術30分
～1時間前

洗面、歯磨き、トイレを済ませてください

お渡しする**手術衣**に着替えます

手術時に貴金属を身に着けているとやけどをすることがあります

安全に手術を行うために以下のものは全て外して準備してください

	☐ 入れ歯		☐ 腕時計
	☐ コンタクトレンズ		☐ イヤリング・ピアス
	☐ 磁気製品・湿布		☐ ネックレス
	☐ かつら・ウィッグ		☐ 指輪
	☐ お化粧		☐ ブレスレット
	☐ つけまつげ		☐ ヘアピン
	☐ マニキュア		☐

※眼鏡をかけて手術室に行く場合は、眼鏡ケースをご準備ください

検温

手術
5分前

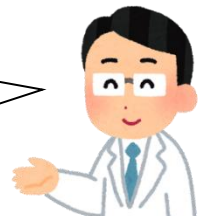
看護師と一緒に（ 歩行 ・ 車椅子 ・ ストレッチャー ）で
手術室へ行きます

ご家族の方の付き添いは、エレベーターホールまでとなります

※貴重品は、ご家族の方が保管してください

医療スタッフの目標

- ・ 予定どおりに手術が受けられるよう支援します



ご家族の方へ

手術当日は手術開始予定時刻の1時間前までにお越しください
手術中は、必ず院内でお待ちください（2階フロア・4階家族控え室など）
必ず所在を明らかにし、連絡が取れるようお願いいたします
手術後、主治医から手術の結果について説明があります
他の患者さんの手術の関係で、手術後すぐに説明できない場合は
お待ちいただくことをご了承ください

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう



今日の目標

- ・痛みなどの苦痛を我慢せず、医療スタッフに伝えることができる
- ・手術後4時間はベッドの上で安静にすることができる
- ・手術後4時間後より、歩くことができる
- ・沈黙療法が必要な方は、声を出さずに過ごすことができる

手術後は時間を決めて以下のことを行います

検温、血圧測定、状態観察

- ・帰室時、帰室後15分後、30分後、60分後、120分後に行います（これ以外にも必要なときに測定します）

心電図モニター

- ・手術後4時間は状態を安全に管理するために心電図モニターを装着します（ICU入室の場合は、翌朝9時頃まで）
- ・ICU入室の場合は、血圧を測定するための点滴の管が動脈に入っています

酸素吸入、深呼吸

- ・手術後4時間酸素吸入を行います（ICU入室の場合は翌朝6時頃まで）
- 目覚めたら、大きく深呼吸をしましょう

点滴

- ・手術のあとは飲んだり食べたりできないため、点滴があります

痛み

- ・痛みを我慢する必要はありません
- ・痛みが強い場合は追加で痛み止めを使います

活動

- ・手術後はベッドの上で安静にしましょう
- ・足首の屈伸や膝立、腕の運動は無理のない程度に自分で行いましょう
- ・体を横向きにする時は看護師がお手伝いします
- ・手術後4時間経過すれば歩くことができます
ICU入室の場合は、翌日病室に戻ってから歩きます
（最初に歩くときは看護師と一緒にいきます）

水分摂取

- ・手術後6時間経過し、お腹がよく動いていれば、水分摂取ができます
ICU入室の場合は、翌朝の診察後から水分摂取ができます
（最初に水を飲む時は、医療スタッフが付き添います）

沈黙療法

- 手術後、のどの傷を安静に保つために沈黙療法をしていただく場合があります
沈黙療法が必要な場合は、一週間は筆談でコミュニケーションをとるようにしてください

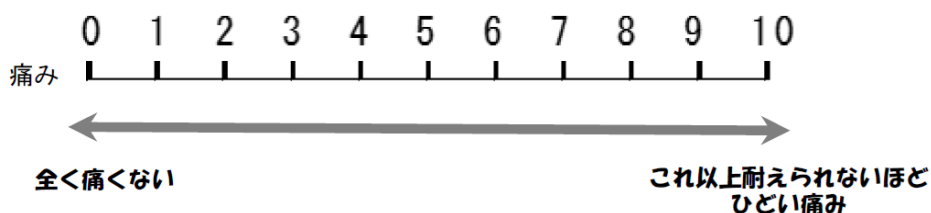
尿の管

- ICUに入室の場合は、手術中に尿をとる管が入っています
病棟に戻る前に尿の管を抜きます

手術後の痛みについて

手術後の痛みについては、痛みの程度を看護師が数字でお聞きします（NRS）
数字での表現が難しいときは、フェイススケールでお答えください

1) NRS



2) フェイススケール



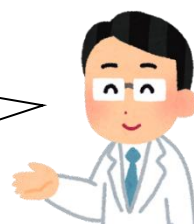
がん疼痛コントロールマニュアル参照

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 手術後の合併症の早期発見に努めます



手術後1日目 月 日



今日の目標

- ・苦痛があれば我慢せず、医療スタッフに伝えることができる
- ・病棟内を歩くことができる
- ・吸入ができる
- ・お粥を食べることができる
- ・沈黙療法が必要な方は声を出さずに過ごすことができる

<時間>

<予定>

のどの腫れや炎症をおさえるために
吸入をしていただきます

6:00 起床、洗面、検温

7:30 吸入をしましょう
看護師が使用方法を説明します
朝食：全粥
(ICUに入室の場合は昼食から開始です)



9:00 頭頸科診察

順番になりましたら看護師が呼びいたします
病棟の診察室までおいでください
※ICUに入室の場合はICUにて診察を行います

10:00 検温

吸入

12:00 昼食：全粥

シャワー浴ができます

14:00 検温

吸入

18:00 夕食：全粥

19:00 検温

21:00 吸入

21:30 消灯

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- ・手術後の合併症の早期発見に努めます
- ・看護師と一緒に吸入が行えるように支援します



吸入の方法



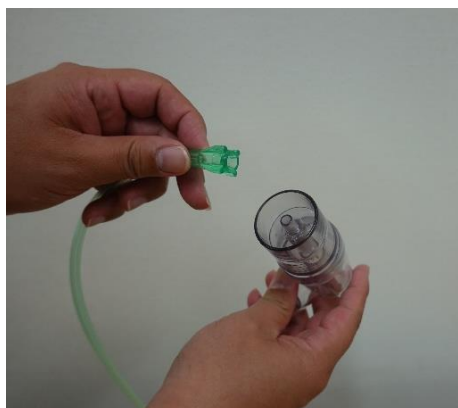
<必要なもの>

- ハンドネブライザー吸入器、チューブ
- ネブライザーキット
- 生理食塩水
- リンデロン液



<吸入の方法>

- ①吸入器のコンセントをさします
- ②ネブライザーキットに生理食塩水を10ml入れ、リンデロン液を5滴入れます



- ③ネブライザーキットとチューブを接続します
- ④吸入器のスイッチを入れます



- ⑤蒸気が出始めたらネブライザーキットから吸入をします
 - ⑥吸入は5分間行ってください
吸入液は残っていても終了してかまいません
残った吸入液は、次回行う際に使用してください
- *眠前の吸入が終了しましたら、
看護師がネブライザーキットを消毒いたします
消毒後、翌朝お部屋にお持ちします

手術後2日目 月 日



今日の目標

- ・ 苦痛があれば我慢せず、医療スタッフに伝えることができる
- ・ 吸入ができる
- ・ 手術前と同じ食事をとることができる
- ・ シャワー浴ができる
- ・ 沈黙療法が必要な方は声を出さずに過ごすことができる

<時間>

<予定>

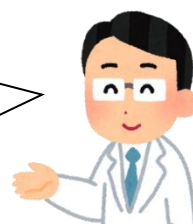
6:00	起床、検温 吸入
7:30	朝食
9:00	頭頸科診察
10:00	検温 吸入
12:00	昼食
14:00	検温 シャワー浴ができます 吸入
18:00	夕食
19:00	検温
21:00	吸入
21:30	消灯

MEMO

気になることや症状など
書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- ・ 術後合併症の早期発見に努めます
- ・ 一人で吸入が行えるように支援します



**今日の目標**

- 吸入ができる
- 退院後の日常生活について理解できる
- 沈黙療法が必要な方は声を出さずに過ごすことができる

<時間>

<予定>

6:00	起床 吸入
7:30	朝食
9:30	頭頸科診察
10:00	検温 吸入
12:00	昼食 シャワー浴ができます 吸入
18:00	夕食
19:00	検温
21:00	吸入
21:30	消灯

MEMO

気になることや症状など
書き留めておきましょう

退院前日には
退院後の日常生活について
説明します

**医療スタッフの目標**

- 術後合併症の早期発見に努めます
- 退院後の日常生活に不安がないよう支援します



退院日 月 日



今日の目標

- ・退院できる

<時間>

<予定>

6:00

起床
検温

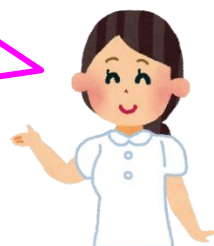
7:30

朝食

9:30

頭頸科診察

- ・吸入は本日で終了です
- ・沈黙療法は本日で終了です
(大きな声を出すのは控えましょう)



「入院診療費料金連絡票」を病室にお届けします
2階窓口でお支払い終了後、病棟まで連絡票をお持ちください

お預かりしているお薬、退院のお薬がある場合はお渡しします
次回外来予約票をお渡しします

10:00

退院
退院前に忘れ物がないようご確認ください

次回外来受診日は

月 日 () 時の予定です

* 外来受診時に検査のある場合は、事前に医師から説明があります
(状況に応じて検査があります)

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- ・退院後の日常生活に不安がないよう支援します



退院後の日常生活について

●会話

沈黙療法は手術後1週間で終了です

日常の会話は普段どおりしていただいてかまいません

大きな声を出すのは、手術後2週間が経過するまで控えましょう

学校の先生など、大きな声を出す仕事をされている方は、手術後3週目頃から少しずつ（1週間ほどかけて）声を出していくようにしましょう

●食事

栄養のバランスに気をつけましょう

食事の内容に制限はありません



●活動

活動に制限はありません

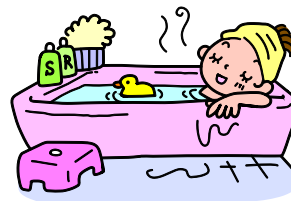
今までどおりでかまいません

運動や趣味について迷うことがあれば、医療スタッフにご相談ください

●入浴

入浴は、特に制限はありません

今までどおりでかまいません



●お薬

薬の処方がある方は、医師の指示どおりに服用してください

他の病院の薬を服用する場合は、医師に相談してください

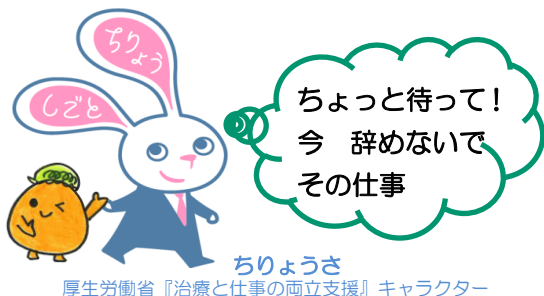


●仕事

これから先、安心して働き続けるためには、体の状態に合わせた休み方や働き方が必要になることもあります

病院では、患者さんの「働きたい！」をサポートしています

私たちと一緒に考えていきましょう



【相談窓口】

がん相談支援センター相談員

・医療ソーシャルワーカー、看護師

＜出張相談＞

・ハローワーク松山就職支援ナビゲーター

・両立支援促進員（社会保険労務士）

ご相談は、がん相談支援センターへお問い合わせください

●その他

禁煙は必ず守りましょう

定期受診は必ず受けるようにしましょう

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう



- 喀血（咳と一緒に血が出る）が続くとき
- 息苦しさがあるとき

上記のような症状がある場合やその他ご心配なことがある場合は、
がん相談支援センターにご連絡ください

◆四国がんセンターの連絡先◆

【平日】 8：30～17：15
四国がんセンター がん相談支援センター
（直通番号） 089-999-1114

【平日上記時間外および土・日・祝日】
日直/夜間当直師長
（代表番号） 089-999-1111

* 外来受診日や検査予約日の変更については、
予約センターにご連絡ください

【平日】 8：30～17：15
（直通番号） 089-999-1112



顕微鏡下喉頭微細手術を受けられる方へ